



社会福祉法人香川県社会福祉事業団

ふじみ園だより

第181号 2016.4月号

春陽麗和



施設交流ポウリング大会にて
“だいち”が見事3位入賞を
果たしました。



管理教育棟の東玄関を自動ドアに改修し、内外の段差を
スロープ化しました。また、2階廊下や階段に手摺と滑り
止めも追加しています。



福祉の窓

平成 28 年度を迎えて

園長 宮本 義洋

昨年 4 月よりふじみ園でお世話になり、早 1 年が過ぎました。この間、季節ごとの行事やスポーツ大会をはじめ様々な園外行事など、利用者と一緒に楽しく過ごす事ができました。

また、関係機関の皆様のご尽力でハウス改修やバリアフリー改修工事などに取組んだほか、権利擁護や虐待防止に向けて、職員とともに取り組みしました。

平成 28 年度におきましても、計画的に施設改修に取り組むほか、障害者差別解消法の施行を契機に更なる権利擁護に取り組みます。

いま、障害者福祉は、福祉サービスの見直しや社会福祉法人改革が求められており、当法人におきましても、社会が求める変化をしっかりと見定めて、福祉サービスの更なる向上と地域と協力できる施設を目指して取り組んで参ります。

地域の皆様はじめ関係者の皆様の、より一層のお力添えをお願いします。



「障害者支援施設部会 全国大会」

1 月 27 日～28 日、「利用者本位の支援とは何か？」をテーマに日本知的障害者福祉協会等が主催する全国大会（岐阜市）に参加させていただきました。

まず、社会福祉法人制度改革や障害者差別解消法の施行に伴う対応を再認識するとともに、国の障害福祉施策の動向について新たな情報も収集できました。

講演では、講師自らの施設の不適切な支援事例を挙げた後、「1 人の不届き者の為に、一夜にしてブランドイメージは地に落ちる。利用者の人権を守ることは職場を守る為である」と強く訴えられました。

続くシンポジウムは、利用者の立場からの支援を実践する事や、利用者や家族との信頼関係との大切さ、施設の風通しを良くする、利用者の適性に合った対応ができる職員の専門的な知識とスキルを持つこと、利用者には個性、利用者に寄り添い、利用者にとって最善の支援を施設全体で取り組むことが大切等の意見が出されました。

固定観念にとらわれず、幅広い見識を持って、利用者の立場に立った本来の支援サービスを考えなければならぬことを感じた大会でした。

総務課 河野 玲子

「虐待ゼロをめざす」

障害者の権利擁護の気運が高まる中、虐待を防止するため、昨年 12 月に虐待防止委員会を拡充整備し、虐待防止改善計画に基づき、全職員 19 人となって虐待ゼロを目指した取り組みを始めています。

委員会は、園長・課長・所属ごとの虐待防止マネージャーで構成し、月 1 回開催されます。外部委員も参加する拡大委員会も年 2 回開催予定です。

また、所属ごとに虐待防止マネージャーを中心として事例検討を行い、利用者理解や支援の方法について情報の共有、意識改革になるようにしています。

意見交換しやすい、風通しのよい職場を作り、利用者さんが自分らしく楽しく過ごせる環境を目指していくことが虐待ゼロにつながると考えています。

だいち支援員

岡部 明子

研修報告

「障害者職業センターの研修」

2 月 24 日、当園の職員研修会に、香川障害者職業センターの高谷職業カウンセラーをお招きし、「就労支援の知識及び技術向上のための研修」をテーマにご講演頂きました。



講演を通して、利用者が一般企業で働き続ける為に必要とされる職業準備性について学びました。また、就労移行支援事業に求められる役割や支援員の資質として、アセスメント方法が挙げられ、1 つの作業工程の中に具体的な目標を持つことや「評価尺度を活用する」など現在の作業場面で取り組めるものがありました。

今後、当就労移行支援事業をよりよいものとするため、今回学んだ知識や技術を積極的に用いて、取り組んでいきます。

いと考えています。

だいち支援員

奥原 隆也

「みらい福祉塾」

昨年 6 月から今年 3 月までの 10 か月の期間でみらい福祉塾の研修に行ってきました。

研修では、四国各地の施設から選抜された支援員が集まり、第 6 期生として総勢 16 人の仲間達と福祉についての議論や情熱を語り合いました。

また、毎回講師の方を研修にお招きして福祉について各方面からご講義いただき、知識を身につけることができました。

みらい福祉塾中で特に私の印象に残ったものは、鳥根県のいわみ福祉会が運営する障害者支援施設桑の木園へ施設見学に行ったことです。その施設ではハード面がとても充実していて、廊下に絵画が飾っていたり、大広間や居室に水槽や花瓶を置いたりとまるでホテルのようでした。他の施設を自分の目で見るにより多くのものを感じることができました。思い出に残るみらい福祉塾の研修でした。

おおぞら支援員

奈良 淳史

おおぞらだより

ボウリング大会



2月26日、丸亀スターボウルで施設交流ボウリング大会がありました。最初は緊張もあり上手く投げられるか不安な様子でしたが、徐々に緊張もほぐれ笑顔で楽しむことができました。

参加者からは「楽しかった。またしたい。」との声が聞かれ、とても充実した時間となりました。



地域貢献活動に
参加しました！



2月5日、楠見池親水公園の清掃に行きました。

草抜きや落ち葉集めに一人ひとりが一生懸命に取り組み、声をかけ合いながら、協力して清掃することができました。

公園はとても綺麗になり利用者からは「たくさん落ち葉とったよ。」と笑顔があふれていました。



鬼のおもちゃを作りました!



鬼は外 福は内

2月3日、おおぞらA棟で豆まきを行いました。
玉入れの玉を使い、支援員が鬼のお面をかぶって豆まきを楽しみました。



節分



実習に来て頂いた皆様、ありがとうございました!

また、A棟では、玄関前に雨除けを設置し、脱衣室の改修も行いました。



2月から3月にかけて、A棟・B棟共に、廊下とトイレに手摺を取り付け、玄関の段差を解消するスロープの工事を行いました。

バリアフリー工事

～生活介護 にこにこ活動～

だいち生活介護では、月1回全員参加の活動を始めました。

1 回目は、12月に山田看護師による手洗い方法の講習会をしました。

2 回目は、2月に体育館で紙飛行機作りに挑戦。A KB 48「365日の紙飛行機」の曲にのせて、みんなで遠くに飛ばしました。



折り方がむずかしかったよ



みんなそろっていちにのさ〜ん



だいちだより

フラワーフェスティバル

2月27日・28日にサンメッセ香川で「フラワーフェスティバル」がかわわ2016」が開催され、ふじみ園も花苗などの販売に参加しました。

当日は天気も良く、会場のメインイベントである全国初の「第1回高校生花いけバトル」が開催されたこともあり、来客数も例年より多く、休む暇がないほど盛況でした。



満濃福祉まつり

「第10回まんのう健康・福祉まつり」が3月20日(日)に満濃農村環境センターで行われました。ふじみ園もフリーマーケットコーナーで花苗などの販売に参加させていただき、他の福祉施設や地域の方々と接する良い機会がもてました。



美術館学芸員による手作り体験

丸亀どこでも MIMOCA

〜だいち生活介護〜

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の事業の一環で、学芸員が出張訪問し、レクチャーをしてくれました。

猪熊弦一郎の作品や生い立ちの話を説明してくれ、利用者からの質問にもわかりやすく答えてもらいました。また、ユニークな造形体験もありました。芸術を

安心して歩けます

だいち廊下に手すりがつきました。



身近に感じたひとときでした。

トランペットの音色大きいね

2月26日、トランペット、ギター演奏ボランティアの平田さんが来園。

間近で聞くトランペットの音色に利用者のみなさんは興味津々。リクエストの歌をみんなで歌い、楽しい一時を過ごしました。



相談支援センターより



冬休み余暇教室

- ♡12/25 クリスマスリースを作ろう →5名参加
- ♡12/27 バン教室(1回目) →10名参加
- ♡1/5 お茶席を体験しよう →7名参加
- ♡1/6 クッキー作り(1回目) →9名参加
- ♡1/7 クッキー作り(2回目) →10名参加
- ♡1/10 バン教室(2回目) →10名参加



クッキーを丸めています



世界にひとつだけのクリスマスリース



お父さんも奮闘!
左はしのが先生



みんなに人気の動物パン

地域支援マネジャーとは……

発達障害児(者)がいる職場や学校、福祉事業所などの機関に対してどのようにアプローチすればよいか等についてコンサルテーション(機関支援)等を行います。

～図で表すと～



地域支援マネジャーは、学校や職場などに出向いて、一緒に会議に入っ
て、相談助言などをします。

地域支援マネジャーも会議
の中に入ります。

将来的には…
地域が地域の人を支援します。

地域支援マネジ
ャーは後方支援
をします。

支援申し込み先
(アルプスカがわ)
087-867-0420

※ふじみ園相談
支援センターで
も受け付けてい
ます

自立を目指してがんばっています

～グループホーム、福祉ホームの利用者～
利用者は、こんな仕事をしています。

- ☆老人ホーム「紅山荘」
- ☆ワンハート介護サービス
- ☆プラント(スーパー)
- ☆よしむら農園
- ☆丸福工業
- ☆ハローズ(スーパー)
- ☆岩崎自動車



etc
※ふじみ園内で仕事をしている人もいます



「よしむら農園にて」
後ろの人が農場長

ふじみ園でクリーニングしませんか?

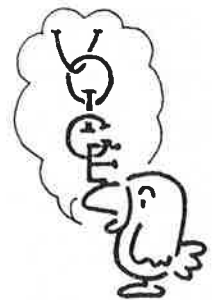
いつも当園クリーニングをご利用下さりありがとうございます。
春の到来に喜びを感じる今日この頃、温かくなり、使用しな
くなった毛布の汚れや匂いが気になるという声をよく耳にし
ます。この機に当園クリーニングの毛布洗いはいかがでしょう
か。ミンク加工により、ふっくらでやわらかい仕上がりを
取り戻します。

価格表

品名	価格	品名	価格
掛・敷布団	各¥1,800	コタツ掛け	¥1,800
羽毛掛・敷布団	各¥2,700	コタツ敷き	¥1,500
羽毛肌布団	¥1,500	カーペット(一畳)	¥800
毛布(一重)	¥760	座布団・枕	¥540
毛布(二重)	¥1,080	子ども布団	¥1,080
シーツ・包布	¥90	子ども肌布団	¥760

お問い合わせは、平日に下記までお電話ください。
☎0877-98-5417(クリーニング直通)

ふじみ園に就職して、は
や2年が経ちました。上司
や同僚に恵まれ、日々成長
させていただいています。
さて、このVOICEでは
私の休日の過ごし方につ
いて書きたいと思いま
す。日は体を動かすこと
が大好きです。サッカー
やフットサルをしたり、ジ
(1ヵ月に2回程)に行っ



たりしていません。ボール
蹴ることが大好きで、小学
校5年生の頃からサッカー
をしています。昔から将来
の夢はサッカー選手で、今
でもサッカー選手を夢見て
ボールを蹴っています!ジ
ムでは主に下半身を強化し
ています。夢の為に少し
も痩せる為に行っています。
長々となりましたが、こ
れから少しでも利用者さん
や職員が笑顔になれるよう
自分らしさを出していきたい
らしいなと思っています。

おおぞら
和泉
仁

お知らせ

スプリングフェスタ

当園、春の風物詩「スプリングフェスタ」を、今年も4月29日（金）祝日に開催します。

毎年好評の花・野菜苗の販売をはじめ、手打ちうどんの実演販売、フリーマーケット、ステージでは、飯山生涯学習クラブの発表や木管五重奏を予定しています。是非足をお運び下さい。
9時スタートです。



行事予定

4月	3日	桃の花まつり・にこにこウォーク
	上旬	花見
5月	29日	スプリングフェスタ 保護者会総会
	3~4日	丸亀お城まつり
6月	12日	香川さわかロード事業
	20日	施設交流ソフトソフトバレーボール大会 下旬 楠見池親水公園清掃奉仕
	10日	フライングディスク大会
6月	12日	小学生カルチャー教室
	中旬	カラオケ大会

散髪ボランティア

ありがとうございます
ございました



当園開設以来、利用者の散髪を長年支えてくれていたのは、地元の堀川さんをはじめとする理容師の方々です。頭にハサミを入れること自体、苦手な方が多かつたのですが、今ではすっかり日課となりました。理容室がある管理棟2階への移動の困難さなどの諸事情により、この理



容が3月いっぱいまで終了となりました。今までのご厚意に深く感謝いたします。

新しい車が来ました!

日本財団の福祉車両助成を受け、新しい車が納車されました。

園芸やクリーニングの集荷・配達、利用者の移動など就労支援事業に幅広く活用していく予定です。



温かい心を ありがとうございます

(敬称略・順不同)

寄附

(社)丸亀法人会飯綾支部

丸亀市福祉ママ会議連合会

ボランティア

丸亀友の会 友愛の会

飯山北福祉ママ 飯山南福祉ママ

飯山南婦人会 川西福祉ママ

ビスケット

栗谷 葉子 長原 朱美

大川 美紀 平田 和洋

岩崎 百江 岩崎えつ子

大西久美子 吉原 一

千田 允子 松永 妙鳳

実習生入状況

高松短期大学保育学科
香川短期大学子ども学科

人事異動

昇任

岡部 明子 (課長代理)

孤淵 敏広 (主任)

中村 晶子 (主任)

浅野 初美 (主任)

浜田 祥敬 (主任)

大原 恵理 (主査)

曾利 真弓 (主任主事)

古市 絢也 (主任主事)

【配置換】

幸田 和代 おおぞら↑だいち

浜田 祥敬 おおぞら↑だいち

奈良 淳史 だいち↑おおぞら

宮内 康成 おおぞら↑だいち

【採用】

石川真理奈 おおぞら

馬屋原美希 おおぞら

川崎 徹也 おおぞら

井澤由貴子 総務課

湊 正樹 おおぞら

川田 理恵 おおぞら

英 正則 おおぞら

勝浦 俊二 だいち

幸田 直哉 だいち

藤原 善弘 総務課

上原真裕美 総務課兼おおぞら

退職者ありがとうございました

河野 玲子 課長

皆様方に色々なことを一から教わり助けていただきながら、何とか任務を遂行することができました。ありがとうございます

ございました。園の発展をお祈りします。

勝浦 俊二 課長

定年に際し、三十六年あまり、自分ながらよく続けられたなど感慨深いものがあります。これまでお世話になった皆様には厚くお礼申し上げます。

幸田 直哉 課長代理

昭和五十四年から勤めさせていただきました。様々なことが走馬灯のように思い浮かびます。皆様方に心から感謝を申し上げます。

村山 夫佐 支援員

ふじみ園の立ち上げから携わり、この道四十六年、趣味が仕事で悔いがない楽しい人生でした。天職に出会えたことに感謝しています。

英 正則 支援員

色々な方々との出会いや別れのなかで、人生の「ささえ愛」を感じています。ありがとうございます。ふじみ園に感謝!

谷橋 マリ子 支援員

短い間でしたが、2年間皆さんと楽しく過ごすことができました。お世話になりました。また遊びに来させていただきます。

高尾 佳都夫 支援員

五年間在籍しました。作業では日々心身を鍛えられ、また行事等で利用者の方々と交流ができました。心から感謝しております。

濱元 みどり 支援員

岡崎 陽介 支援員